

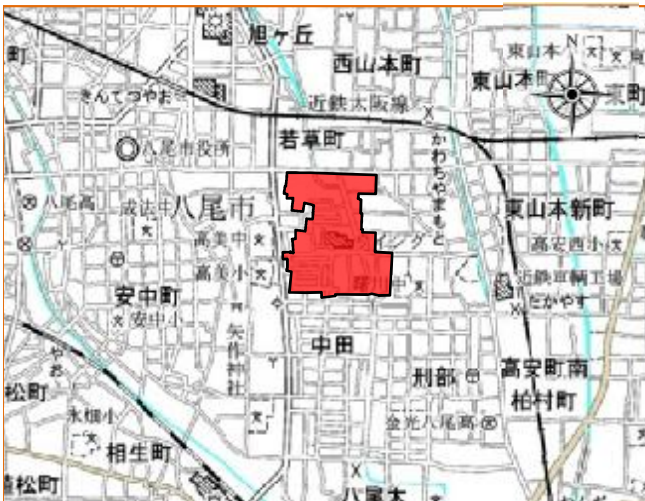
施行者：八尾市
 施行面積：29.60ha
 施行期間：昭和55～平成4年度
 総事業費：約5,287百万円
 減歩率：23.06%（公共19.68%）
 計画人口：約3,000人

都市計画決定：昭和56年1月7日
 事業計画認可：昭和56年4月1日
 仮換地指定：昭和58年2月5日
 換地処分：平成4年10月9日

本地区は八尾市のほぼ中央部に位置する面積約30haの平坦地で北は都市計画街路平野中高安線、南は曙川北土地区画整理事業地区(施行済)、東及び西は既存集落地にそれぞれ接している。

周辺地区の急速な市街化が進むなか本地区においても市街化を計画的に進めるために、基盤整備としての土地区画整理事業を施行し良好な住環境をもつ秩序ある新市街地の形成を計るとともに本市の基本方針に沿う健全な都市建設の一環をなそうとするものである。

▼位置図



▼設計図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	1.84	6.22	7.30	24.66
宅地	27.76	93.78	22.30	75.34
合計	29.60	100.00	29.60	100.00

▼航空写真（施行前：昭和55年頃）



▼航空写真（施行後：平成4年頃）

